



ならコーポ

品質保証&声だより

2

2018 February

**組合員さんの
想いにこたえて**



みんなから寄せられた声を商品・運用にいかす取り組みをしています。

島根県産天然茎わかめと野菜のスープ10食((株)魚の屋)を、コーポで取り扱ってほしいので、リクエストします。

組合員さん VOICE

実現しました

商品のリクエストをいただきありがとうございます。ご要望いただきました商品について検討した結果、2月2回に案内できることになりました。この商品は、島根県産の茎わかめと、国産の野菜(キャベツ、にんじん、玉ねぎ、ねぎ)を使用したスープで、お湯を注ぐだけで召し上がります。この機会にぜひご利用をお願いいたします。



今月のお知らせ 食物アレルギーについて



細菌やウイルスが体内に入った際に、これらを異物と認識し、体を守る免疫という働きがあります。食物アレルギーは、人によっては、摂取した食べ物に含まれている、特定のたんぱく質が異物と認識され、その異物を排除するための反応が起きることで、くしゃみやせき、体のかゆみ、じんましん、唇や口の中・のど・まぶたが腫れるなどの症状や、意識喪失、血圧の低下、呼吸困難などの重篤な症状に繋がることもあります。

食べ物に含まれるたんぱく質がアレルギーの原因になるのですが、特に「卵・乳・小麦・落花生・えび・かに・そば」は、患者数や症状の重さから、加工食品の原材料に使用された場合は、必ず表示することが決められています。

原因となる食べ物を食べないと、食物アレルギーは起きないため、原因となる食べ物の摂取しないよう、加工食品は表示をよく確認することが重要です。



商品検査レポート

12月に実施した商品検査の結果をご案内します。

毎月の検査結果はHPにも記載しています。<http://www.naracoop.or.jp/goods/letter/kensadayori.html>

微生物検査	検査数 929	特に問題となる商品はありませんでした。									
理化学検査	検査数 380	主な検査項目	食品添加物 71	簡易農薬 60	畜種判定 6	残留農薬 (外部検査機関へ依頼) 5	精米品種判定 (外部検査機関へ依頼) 7	カビ毒 6	検査の結果、いずれも問題ありませんでした。		
放射性物質検査 (NaIシンチレーション) スペクトロメータ※①	検査数 70	米 12	野菜 23	果物 13	牛乳 9	鶏卵 4	水産 2	冷蔵日配 2	飲料 1	加工食品 4	検査の結果、全て検出下限値(20Bq/kg)以下でした。
放射性物質検査 (NaIシンチレーション) サーベイメータ※②	検査数 15	野菜 6	果物 5	きのこ 4	検査の結果、全てバックグラウンドとの差異が※③3kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)以内となりました。						

※①NaI(エヌエーアイ)シンチレーションスペクトロメータ：遮蔽体(しゃへいたい)付検出器で核種を特定できるもの：ヨウ素131、セシウム134、セシウム137を測定

※②NaIシンチレーションサーベイメータ：遮蔽体無しの持ち運びできる機器：ガンマ線総量を測定

※③kcps(キロ・カウント・パー・セカンド)：1秒間に対象となるものから何

回放射性物質が放出されているか測定するものです。奈良県行政と同様にバックグラウンド(放射線測定の際の測定対象以外からの放射線で宇宙線や天然の放射性物質に起因する)との差異を3以内としました。NaIシンチレーションサーベイメータではガンマ線総量を測定し、検出が疑われる場合は、NaIシンチレーションスペクトロメータで確認検査を行うこととしています。

